

# 事業報告

【2016(28)年4月1日から2017(29)年3月31日まで】

## 1. 事業の概要

### (1) 事業の経過及び成果

障害者権利条約の採択から我が国が条約に批准するまでのこの数年で、障がい者を取巻く環境は大きく変化し、障がい者関連の法整備は一定の進展がみられ、昨年4月から、障がいのある人への差別をなくすことで、障がいのある人もない人も共に生きる「共生社会」実現のために「障害者差別解消法」の施行がスタートしました。

今後、これら一連の障がい者関連法が、障がい者にとって実効性のあるものとなり、要望事項が着実に反映され、効果的なものとなるよう見守る必要があります。

「災害時における支援等」については、避難及び支援体制に関する課題解消にむけた障がい者の意見や要望が着実に反映され、効果的なものとなるよう、引き続き、廿日市市に対して意見や要望を行っていき、災害時における各団体間でのネットワークの仕組み等の検討を進めていきます。

また、障害者相談支援事業の充実に向けて、相談員のスキルアップや情報交換の場の提供を図り、行政機関等と連携しながら、個々の相談活動を支援していきます。

当協会も、各地域との合併や様々な問題を抱えながらも、障がい者一人ひとりの願いを大切にし、障がい者自らが積極的に社会参加を推進する中で、市民の皆さまにも一定の理解を得られ活動の輪が少しずつ広がってきました。

これからも先人たちの意を受け継ぎ、誰もが相互に人格と個性を尊重しながら、どのような環境にあっても、障がいの有無によって分け隔てられることなく、人権と平等な機会が保障される「共生社会」の実現を目指した活動を展開してまいります。

### (2) これからの課題

当協会の課題として、会員の高齢化がますます進む中、「個人情報保護」の開示にかかる問題等もあり、若年層を含めた新規会員の入会が中々進まないため、活動の低下が危惧されていますが、これからもより多くの方に当障害者福祉協会を知っていただくため、引き続き協会や事業所のホームページの充実や、皆様の要望に沿った行事や啓発活動に力を注ぎ、会員入会に繋がっていくよう努めます。

また、障がい者の就労の場として立ち上げた「新規事業」での安定的な収入源の確保に向けて、皆さんの意見や提案を踏まえながら、事業の拡充に努めます。

これまで行ってきた様々な活動・事業に関しましても、皆さまにご理解ご支援をいただきながら積極的に取り組み、さらに魅力ある団体となるよう努力してまいりたいと思います。

### (3) 協会の事業別の概要 目】

【2016(28)年4月1日～2017(29)年3月31日】

#### I 主要事業の内容

##### ① 学習研修事業

・第49期福祉協会総会

6月25日

廿日市市

- ・広島県身体障害者福祉大会 9月 7日 尾道市
- ・中四国身体障害者福祉大会 11月10・11日 山口県
- ・広島県身体障害者団体連合会指導者研修会 11月29・30日 庄原市

## ② 理事会

- ・第一回理事会 5月18日
- ・第二回理事会 6月25日
- ・第三回理事会 8月 5日
- ・第四回理事会 10月 6日
- ・第五回理事会 10月28日
- ・第六回理事会 2月 1日
- ・第七回理事会 3月22日

## ③ 文化スポーツ活動

- ・準備実行委員会 6月17日
- ・第2回実行委員会 7月26日
- ・第3回実行委員会 8月23日
- ・事務局会 8月19日
- ・第4回実行委員会 9月30日
- ・プログラム製本作業 8月31日
- ・大会前日準備 9月3日
- ・スポーツ大会当日 9月4日
- ・障がい者フェスティバル 11月3日

## ④ 情報提供事業

- ・情報機関紙「つばさ第24号」7月3日発行
- ・ホームページ <http://ssk.hatnet.jp/>

## ⑤ 障がい者社会参加促進事業

- ・車いす 3台貸し出し
- ・スポーツ用具貸出 11件
- ・廿日市支部交流会 10月13日
- ・クリスマス会 12月11日

## II 共催事業の内容

### ① 学習研修事業

#### 「廿日市市相談員協議会」協会事務局兼務

※障がい者の社会参加や生活の支援など、課題解決を図るべく、また適切な相談活動が出来るよう相談員自身の研修・学習も深め取り組んでいます。

- ・廿日市市障害者相談員協議会総会 11月25日

#### 「廿日市市内自動販売機管理運営委員会」協会事務局兼務

※市内5箇所の公園に自動販売機を設置し、4つの団体で管理運営を行っており、昨年9月より新たに地御前キラキラ公園への新規設置をしました。

各作業所に公園清掃業務を委託することで就労サポートも行っています。

- ・廿日市市自動販売機管理運営委員会総会 6月7日

### ① 啓発事業

- ・障がい者週間啓発活動 12月3日(ゆめタウン廿日市店にて)

### ② 自立支援ネットワーク

- | 身体障がい部会 |       | 全体会   |        |
|---------|-------|-------|--------|
| ・第1回    | 4月10日 | ・第6回  | 10月19日 |
| ・第2回    | 5月1日  | ・第7回  | 11月13日 |
| ・第3回    | 6月5日  | ・第8回  | 12月18日 |
| ・第4回    | 8月7日  | ・第9回  | 1月15日  |
| ・第5回    | 10月2日 | ・第10回 | 2月5日   |
|         |       |       | 7月3日   |
|         |       |       | 2月19日  |

③ 協働活動事業(廿日市市民活動センター)

- ・運営協議会 毎月1回 第2木曜日(事務局長/副理事長出席)
- ・施設検討部会 毎月1回 第1火曜日(事務局長出席)
- ・避難・消防訓練・大掃除 8月30日/12月13日
- ・市民活動センターまつり 3月5日(～つどい・しりあい・つながろう～)

④ 障がい者就業サポート事業

ア) 切手類販売の業績等の状況 (円)

	切手類	葉書類	印紙類	合計
2012年	1,218,240	339,800	37,640,000	39,198,040
2013年	1,248,150	389,800	26,506,000	28,143,950
2014年	2,667,057	344,970	12,916,300	15,928,327
2015年	2,746,878	339,360	494,900	3,581,138
2016年	121,472	209,820	46,550	377,842

イ) 市民活動センターの清掃業務の委託の状況

区分	業務日数	述べ業務人数
委託	101日	385人

※ 週2回(火・金曜日)さくら作業所・クレヨンさんをお願いしています。

ウ) 自動販売機の設置個所状況(福祉協会分)

- ・廿日市市役所 2F/5F 1F(証明写真機) ・昭北グラウンド ・宮島競艇場
- ・中央市民センター ・大野支所ロビー
- (廿日市市内自動販売機管理運営委員会分)
- ・小田島公園 ・新宮公園 ・阿品公園 ・四季が丘公園
- ・宮園公園 ・キラキラ公園

エ) 宮島競艇福祉売店の状況

〒739-0411 廿日市市宮島口一丁目15番60号 宮島競艇場内

オ) 就労継続支援B型事業所「Hanaと花舎」 平成29年4月現在

〒739-0445 廿日市市塩屋1丁目1553-8 月～金曜 9:00～17:00 電話 070-2367-3702

- ・利用者18名 ・職員8名

廿日市市役所にて毎週月曜日(木曜日のこともあり)午前花苗販売中

※収支計算書(就労B)8ページ

(4) 事業成績の状況

これまで当協会の事業は、会費及び補助金により運営しておりましたが、新規事業運営を成功させ、障がい者の「福祉と生活基盤作り」にお役に立てる法人として成長してまいります。

## 2. 協会の概要

### (1) 組織の内容

#### ① 事務所

〒738-0014 廿日市市住吉二丁目2番16号 市民活動センター内  
電話 (0829)32-2023 FAX (0829)32-2023  
メール shinsyo-kyo@hatnet.jp  
ホームページ http://ssk.hatnet.jp/

#### ② 役員及び事務局等の状況

##### ア. 役員

理事 島津 賢吾 理事長  
理事 文野 清 副理事長  
理事 原本 弘子 常務理事  
理事 井出口信幸 理事 岡崎 和彦 理事 国田 穰  
理事 佐々木和則 理事 寺岡ちづ子 理事 本田 数雄  
理事 三ツ木共榮 理事 白井 明 理事 横田 秀明  
理事 吉田フミ代

監事 荒木 洋子 監事 木村 繁子

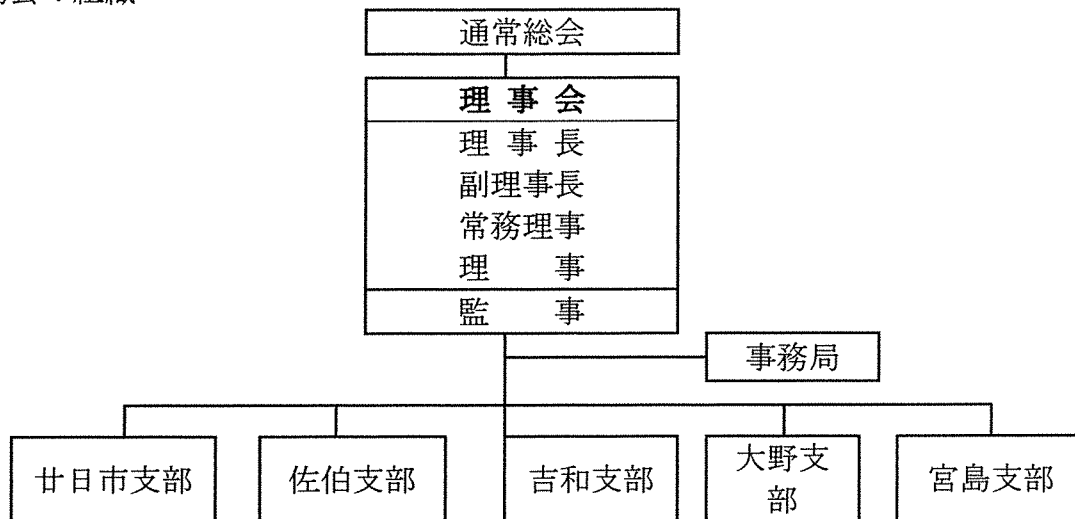
顧問 森本 竹一 顧問 笠井 久雄 顧問 佐々木雄三 顧問 小泉 敏信  
相談役 山下 智之

##### イ. 事務局 (火～金曜 9:00～16:00 在室)

事務局長 原本 弘子 事務局員 上原 景子 栗栖 由美子 大島 奈穂美

#### ③ 組織の状況

協会の組織



#### ④ 従業員の状況

区分	職員数	パート数	合計	備考
事務局	1名	3名	4名	

#### ⑤ 会計業務の依頼

当協会の会計業務その他について、正確を期するために税理士に依頼しています。

財 産 目 録 【2017(29)年 3月 31日現在】

特定非営利活動法人 廿日市市障害者福祉協会

単位：円

I 資 産 の 部		金 額
科 目		金 額
1. 現金・預金		383,671
現金	現金 ①	82,917
〃	ゆうちょ銀行 No.15120-42948831	45,538
普通預金	JA 佐伯中央四季が丘支店 No 7812966	116,261
〃	JA 佐伯中央廿日市支店 No 0010980	411
〃	広島銀行 廿日市支店 No 3076835	129,525
〃	広島信用金庫廿日市中央支店 No 0344488	9,019
2. 売掛金		186,397
	東部ヤクルト販売株式会社	64,969
	(株) DNPフォトルシオ	44,743
	育成会・寡婦	3,652
	廿日市市内自動販売機管理運営委員会	42,651
	コカ・コーラウエスト(株)	30,382
3. 未収入金		408,269
	福ちゃん(競艇福祉売店) 使用料 他	65,197
	コカ・コーラウエスト(株) 電気代	39,079
	(株) DNPフォトルシオ 電気代	8,849
	廿日市市文化協会など後納郵便料金	17,069
	自動販売機委員会 事務費・団体助成金	223,175
	B型事務局費	45,900
	吉和会費	9,000
資産合計 ①		978,337

II 負 債 の 部		金 額
科 目		金 額
1. 未 払 金		398,027
	報酬・給料(3月分)	218,297
	交通費 島津他	25,000
	市役所 電気代(1~3月)	31,723
	昭北 電気代	4,857
	大野支所 電気代	57,336
	市民センター 電気代	22,439
	後納郵便料金	17,069
	福祉売店 福ちゃん 電気代他	21,306
2. 未払法人税等		71,000
	法人県民税均等割	21,000
	法人市民税均等割	50,000
3. 預 り 金		238,687
	金村 忠雄 (福祉売店保証金)	200,000
	源泉所得税	24,087
	住民税	14,600
4. 仮 受 金		400,000
	廿日市市障害者福祉協会 大野支部	400,000
負債合計 ②		1,107,714

資産合計 ① - 負債合計 ② = 差引正味財産 △129,377

B型事業所 H a n a と花舎

I 資 産 の 部		
科 目		金 額
1. 現金・預金		203,382
現金	現金(花舎)	30,000
〃	J A 佐伯中央浜支店 No 0028979	144,916
普通預金	広島銀行廿日市支店 No 3256078	28,466
2. 売掛金		32,990
	店頭売り上げ	32,990
3. 未収入金		2,384,060
	国保自立支援費2月分	1,113,493
	国保自立支援費3月分	1,270,567
4. 仮払金	送迎車リサイクル預託金	8,090
5. 立替金		242,710
	社会保険料	153,010
	ランチセンター	89,700
6. 車両運搬具		71,200
	送迎車	71,200
7. 敷金		100,000
	事務所敷金	100,000
8. 建物付属設備		405,155
	プレハブ等	405,155
資産合計 ①		3,447,587

II 負 債 の 部		
科 目		金 額
1. 短期借入金		3,780,000
		3,780,000
1. 未払金		1,314,869
	報酬・給料(3月分)	636,273
	工賃(3月分)	144,300
	水管理料(3月分)	55,000
	協会事務局費	45,900
	社会保険料	306,377
	電話代	10,203
	光熱費	15,116
	ランチセンター	100,620
	振込手数料	1,080
負債合計 ②		5,094,869

資産合計 ① - 負債合計 ② = 差引正味財産  $\Delta 1,647,282$

$\Delta 129,377$

$\Delta 1,776,659$

前事業年度の貸借対照表

【2017(29)年 3月31日現在】

特定非営利活動法人 廿日市市障害者福祉協会

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>		<b>【流動負債】</b>	
現金及び預金	587,053	未払金	1,712,896
売掛金	219,387	預り金	238,687
未収金	2,792,329	仮受金	400,000
立替金	242,710	未払法人税等	71,000
仮払金	8,090	長期借入金	3,780,000
流動資産合計	3,849,569		
<b>【固定資産】</b>			
建物付属設備	405,155		
車両運搬具	71,200		
敷金	100,000		
固定資産合計	576,355		
		流動負債合計	6,202,583
		<b>負債合計</b>	<b>6,202,583</b>
		<b>資 産 の 部</b>	
		利益剰余金	△1,776,659
		<b>資本合計</b>	<b>△1,776,659</b>
資産合計	4,425,924	<b>負債及び資本合計</b>	<b>4,425,924</b>

**収支計算書(活動計算書)**  
**【2016(28)年 4月 1日から 2017(29)年 3月 31日】**

(単位：円)

勘定科目	金額		備考
<b>I 経常収益の部</b>			
1. 受取会費	86,500	86,500	会員・賛助会員より
2. 受取寄付	405,510	405,510	団体助成金・理事会寄付等
3. 就労サポート事業	3,467,221		
(1)福祉売店事業		502,000	宮島競艇福祉売店事業
(2)清掃事業		689,400	活動センター清掃委託・自販機清掃委託
(3)自動販売機事業		2,098,129	市役所等の自動販売機収入
(4)切手類事業		177,692	切手販売・後納郵便事業収入
4. 受取補助金	829,000		
(1)廿日市市		679,000	廿日市市より補助金
(2)社会福祉協議会		150,000	社協より補助金
5. 社会参加促進事業	833,721		
(1)がくハルパ-事業		0	
(2)その他事業		833,721	フェス事務局費・物品販売事業・B型事務局費
6. 受取利息	23	23	預金利息
<b>経常収益計 (A)</b>	<b>5,621,975</b>	<b>5,621,975</b>	
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>△263,239</b>	<b>△263,239</b>	
<b>経常収益合計 (B)</b>	<b>5,358,736</b>	<b>5,358,736</b>	
<b>II 経常損益の部</b>			
1. 事業費	4,017,309		
(1)人件費	2,472,470		
①役員手当		480,000	事務局長給与
②給与手当		1,950,100	事務局給与
③退職金		0	
④法定福利費		42,370	雇用保険料・労働保険料
(2)その他経費	1,544,839		
①活動費		345,852	県福祉大会参加・フェスティバル分担金等
②会議費		6,332	理事会お茶代・交流会会費等
③福利厚生費		16,237	福祉売店腸内検査・施行組合提出用健康診断料
④研修費		33,320	研修参加費
⑤旅費交通費		476,920	理事長・副理事長交通費・理事会交通費等
⑥印刷製本費		211,378	総会、会議資料印刷代・宮島マップ印刷代
⑦支部助成費		240,000	各支部助成金
⑧事務局費		24,000	活動センター使用料
⑨諸会費		190,800	県団連・社協会費
⑩その他		0	
2. 管理費	1,517,572		
(1)人件費	608,600		
①給与手当		345,400	清掃委託給与(クレヨン・協会)
②雑給与		263,200	清掃委託給与(桜虹会・花舎)
(2)その他経費	908,972		
①消耗品費		61,865	インク・花・コピー用紙・封筒等
②通信費		50,263	事務局電話代・年賀状・ハガキ等
③水道光熱費		107,517	自動販売機電気代
④地代家賃費		308,400	宮島競艇福祉売店家賃@25,700×12ヶ月
⑤支払報酬		259,200	税理士報酬
⑥接待交際費		2,400	奈良県より研修手土産
⑦保険料		41,400	日本フルハップ・各種行事保険代
⑧租税公課		1	
⑨事務用品費		5,074	ファイル・ボールペン・領収書等
⑩短期借入金		0	
⑪支払法人税等		71,000	法人税
⑫支払手数料		1,852	自販機電気代振込・県団連会費振込料等
<b>経常費用計 (C)</b>	<b>5,534,881</b>	<b>5,534,881</b>	
<b>当期収支差額 (A) - (C)</b>	<b>87,094</b>	<b>87,094</b>	
<b>次期繰越収支差額 (B) - (C)</b>	<b>△176,145</b>	<b>△176,145</b>	



B型事業所 Hanaと花舎

勘定科目	金額		備考
I 経常収益の部			
1. 就労B型	16,427,925		
(1)福祉サービス		13,336,872	就労継続B型支援費
(2)売上		1,348,321	売上
(3)寄付金		1,742,732	寄付(共同募金含む)
2. 受取利息	0	0	預金利息
<b>経常収益計 (A)</b>	<b>16,427,925</b>	<b>16,427,925</b>	
前期繰越収支差額	△1,978,207	△1,978,207	
<b>経常収益合計 (B)</b>	<b>14,449,718</b>	<b>14,449,718</b>	
II 経常損益の部			
1. 人件費	10,707,087		
(1)給与手当		8,290,000	職員給与
(2)雑給		1,393,900	利用者工賃
(3)法定福利費		1,023,187	厚生年金・健康保険料・雇用保険料
2. その他経費	5,343,145		
(1)仕入		476,202	苗・種・土等
(2)福利厚生費		399,317	熱中症対策飲料・事業所負担弁当代
(3)消耗品費		466,511	プリンター・木材・パイプ等
(4)事務用品費		3,411	事務用品
(5)少額減価償却費		331,440	プレハブ減価償却費
(6)地代家賃		200,000	事務所家賃@50,000×4ヶ月
(7)リース料		640,440	プレハブ2棟他リース代
(8)保険料		117,560	送迎車自賠責保険・自動車保険代
(9)修繕費		36,180	水道修繕費
(10)減価償却費		215,874	送迎車減価償却費
(11)旅費交通費		27,630	高速代他
(12)通信費		152,368	携帯電話、インターネット
(13)水道光熱費		876,934	水管理費12ヶ月・水道・電気代
(14)車両費		551,152	送迎車修繕費、車検代、ガソリン代
(15)租税公課		17,950	印紙・自動車税他
(16)研修費		20,000	園芸研修費
(17)支払手数料		16,632	各種振込手数料
(18)雑費		767,294	汲取り料・事務局費・弁当代他
(19)支払利息		26,250	
<b>経常費用計 (C)</b>	<b>16,050,232</b>	<b>16,050,232</b>	
当期収支差額 (A) - (C)	377,693	377,693	
次期繰越収支差額 (B) - (C)	△1,600,514	△1,600,514	

△ 1,600.514

△ 176.145

△ 1,776.659